



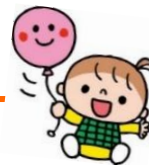
愛モア通信



～いっぱいあそんで、こころもからだもおおきくな～れ！～

令和4年6月1日号

雨が降り始めると、カエルが園舎の周りで嬉しくてケロケロと鳴き始めるようになってきました。
幼稚園の子どもたちもその声につられてカエルの歌を大合唱しています♪
梅雨の時期は衣服の調節と食べ物（食中毒等）、手洗いに心がけましょう。



☆みどり地域子育て支援センター 愛モア☆

住所 瑞浪市下沖町2丁目10番地

TEL 66-1325

※コロナの感染防止対策により、月・木の12:30～13:00は消毒の為閉所。

お弁当の持ち込みもできませんのでご了承ください。

＜親子で遊べる時間＞

月～土 9:30～12:00

月・木 13:00～14:00

★お知らせ

- ・園庭開放（みどり幼稚園 園庭）6月より **毎月 第1・第3水曜日 11時～開放します**
コロナの状況により変更になる場合がありますが、ぜひご参加ください。（予約不要）
- ・6/27より、うさぎ親子（7/12）ペンぎん親子（7/14）の予約開始です。ロケット発射BOX作りと室内サーキットで遊びます。

☆愛モア 6月のあそび☆

月 PM☆	火	水	木 PM☆	金	土
		1 ☆ ※園庭開放（11時～）	2 ペンぎん	3 わんね	4 どよう広場 (要予約)
6 ☆	7 うさぎ	8 幼児安全法講習会 (要予約)	9	10 ひよこ親子 (要予約)	11 ☆
13	14	15 テビューの日 (初来所の方のみ) ※園庭開放(11時～)	16	17 ひよこ	18
20	21	22 ☆	23	24 ひよこ	25
27 うさぎ、ペンぎん親子 予約開始	28	29 ☆	30		

ワクワク！
今日は何して遊ぼうかな！

＜PM☆の日↓＞

ヘイお待ち～お寿司屋さん開店！

＜ペンぎんの日↓＞



シャボン玉 飛んでけ～！

＜ひよこの日↓＞



ビーズの入ったメリーボトルを作りました☆
作りたい方はいつでも声をかけてください

＜うさぎの日運動遊び↓＞



ジャンプ！



★瑞浪地域子育て支援センターからの6月のお知らせ★

水遊びについて

今年は幼稚園に準じて、支援センターも7月より、天候や気温、利用人数、コロナの状況などに配慮しながら水遊びを行います。
(ひよことねんねの日、午後の☆の日、土曜日は行いません。)
ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

詳細は6月中旬頃、HPと各支援センターにて

お知らせします。



《ママ&キッズ広場》のお誘い

同じ地域の方々と楽しいひとときを過ごしましょう！

■日時 7月6日(水) 10時～11時

■会場 支援センター『愛モア』

■対象地区 下沖町、寺河戸町、須野志町、和合町、明世町、松ヶ瀬町、薬師町にお住まいの0歳～就園前までの親子

■定員 8組

■持ち物 お茶、おむつ、必要な方はバスタオルなどの敷物

《予約受付》6月6日(月) 9時30分～
『愛モア』(電話も可 ☎66-1325)

《先輩ママ“デビューの日”のPRをお願いします》

「センターに行ってみたいけど、なかなか足が向かないわ。」
そんなことを思っている方が多いのではないのでしょうか？
そこで先輩ママの出番です！お友達やご近所に子育て中の親子が見えたら「楽しくてほっとできるわよ」と、是非お誘いください。

- 初めて子育て支援センターを利用される未就園の親子
- 日時 6月15日(水) 9時30分～11時30分
- 会場 みどり地域子育て支援センター『愛モア』
- 持ち物 お茶、おむつなど (問い合わせ 66-1325)



ママの子育てワンポイント！

ママ A「暑いのに髪の毛を縛ってくれなくて・・・」
ママ B「100均でゴムを選ばせたら、喜んで縛らせてくれたよ」

※100均はママの味方(私たちも)
「アナ雪のエルサみたい！」も効き目抜群です。



ママ A「洗濯はじめじめで、梅雨になるとううつ」

ママ B「雨の日の遊びも困るし」

※そんな時こそ支援センターへ！そして梅雨期を健康に！

- ・手洗いはこまめに。(コロナ習慣と同じ)
- ・食材にはしっかり火を通す。・汗を拭いて肌を清潔に。

1歳児のママの声(広報で知る)

はじめは知り合いもないし、ドキドキしました。私も人見知りだし、子どもも人に慣れてほしいと思いました。

すぐに声をかけてくださり、同じ思いのママとも話せてほっとしました。部屋も広いし玩具も沢山あり、行ってよかったです。
※後日、他のセンターも利用されました。

支援センターは子とママの経験の場

2歳のAくんがプラレールで遊んでいると、1歳のBくんがぐいぐいと近寄っていきました。

ママ「あら～ダメダメ」とBくんを連れ去り、Aくんのママは「貸してあげなさい」と一言。

※親の目線での対応ですね。楽しんでいたのに貸すことなんてできません。まず様子を見ましょう。

取り合いやトラブルの経験は大切な成長のチャンス！
親が見守っているセンターだからこそ経験させてあげましょう。

「いやだったのね、じゃあ次に貸してあげようね」とにっこりすれば、集団生活に入った時上手に遊べます。ママの株も上がるかも。

ママ A「生のお寿司ってやっぱり3才頃？」 ママ B「ちょっと怖いよね、でも食べたがるし。」

※兄弟がいると同じように食べてしまうこともあります。細菌感染や寄生虫の心配があります。

3才頃から鯛などの白身魚から始めましょう。貝類は特に要注意。カニやエビ類はアレルギーになりやすい食材ですので少しずつ進めましょう。

